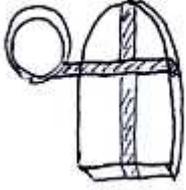
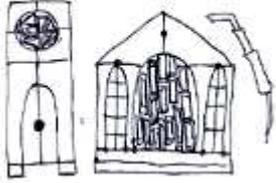
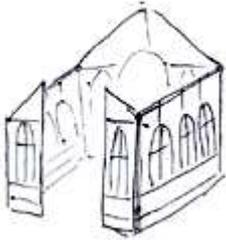
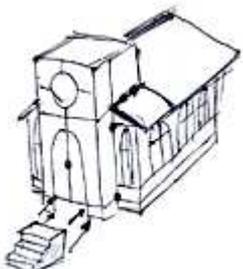
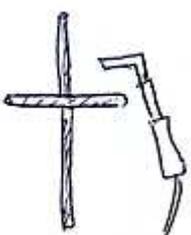


No.9キット ミニチャペルランプ

説明ビデオと型紙はキット詳細ページよりご覧ください。

<https://sg-mille.shop-pro.jp/>

<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> * ガラス4種 (青・白・茶・黄) * 窓用ガラス (原色7種) * ワイヤー細・中、鈴 * 木製ベース ※ (テープは7/32" ノーマルと7/32"・細ブラック使用) 			
<p>①型紙の細線は普通のはさみで切り、1mm線はパターンバサミか普通のはさみでラインを切り抜いてください。 それぞれガラスに貼り、カット・ルーター・テープ巻きをします。窓の部分は②をご覧ください。 ※説明ビデオで誤って細線のことを点線と述べております。ご注意ください。</p>	<p>②飾りハンダ用窓ガラスは各枚数カットして(側面各3枚ずつ・前後面各2枚ずつ)、3mm幅くらいに細くしておいたコパテープを十字に貼り、周囲にテープまきをします。(簡単窓バージョン) ※お手持ちの余りガラスを使って細かい格子状の窓にしても素敵です。(難しい窓バージョン)</p>	<p>③バラ窓用(丸窓)に原色の色ガラスを5~10mmくらいの三角形や四角形に適当な数をカットしてテープを巻きます。 チャペルの一番奥の窓用に原色の色ガラスを5mm幅くらいの長方形(長さは適当)に適当な数をカットしテープを巻きます。</p>	<p>④型紙の細線で囲まれたパーツごとにハンダをしていきます。バラ窓と一番奥の窓は③の細かいガラスを除いてハンダ付けをした後、③のガラスを平らに敷きつめます。隙間を埋めるようにハンダ付けします。 ドアの中央にハンダで玉を作ります(こてを低温にして作業するとうまく玉が作れます)</p>
			
<p>⑤上図のように壁のパーツを直角に組みハンダ付けします。パーツ同士は内角を合わせます。</p>	<p>⑥屋根のパーツを型紙の角度に合わせてハンダ付けします。</p>	<p>⑦上図のように塔のパーツも組みハンダ付けします。パーツ同士は内角を合わせます。</p>	<p>⑧塔の上の部分(屋根2個、柱4本)と階段部分をそれぞれハンダ付けします。頂上の屋根には内側の中心に鈴をかけるためのワイヤー(細)を点付けておきます。 柱は2枚ずつ直角に合わせてハンダ付けします。階段は3枚重ねた状態でハンダ付けします。</p>

			
<p>⑨ ⑤の上に⑥を乗せハンダ付けします。内角ではなく上図のように壁側にそろえます。</p>	<p>⑩ ⑨と⑦を組み合わせハンダ付けします。さらに階段もハンダ付けします。</p>	<p>⑪塔の上の屋根2個・柱4本をハンダ付けしていきます。下から順にやっていきます。特に下の屋根は作品全体を引っくり返して屋根の裏側から点付けするとうまく付きます。</p>	<p>⑫ワイヤー(中)を長短2本コーティングしたあと十字に重ねて点付けして十字架を作り、塔の天辺にハンダ付けします。屋根内側のワイヤー(細)には鈴をかけます。チャペルの完成です。よく洗ったあとパティナー処理をしてください。</p>
<p>お疲れ様でした！形が複雑なので組み合わせるのがご苦心されたことと思います。チャペルは夜暗くした中に点灯して白い壁などに近づけてみてください。色とりどりの光が映し出されてとてもきれいです。</p>			

(※)木製ベースが配線付きに変わりました。

(※1)点付け： 仮留めとも言います。ガラスピース同士の接点にフラックスを塗りハンダを点状に付けてピースを固定する作業。

(※2)本ハンダ： コパテープの表面全体にハンダを盛り付ける作業。フラックスをたっぷり塗るかまぼこ状にきれいに盛り付けましょう。